

2008 年度

科目名 <p style="text-align: center;">コンピュータデザイン</p>	対象学科・学年 人間社 3 回生	担当者 <p style="text-align: center;">中村 雅司</p>
授業テーマ ドロー形式（ベクトル形式）による画像編集手法を修得する。		
授業の概要と目標 Adobe Illustrator というソフトウェアは、プロフェッショナル仕様のドロー形式のグラフィックス作成ソフトとして、多くのデジタルクリエイターたちにより用いられています。その応用範囲は、紙媒体から Web にいたるまで幅広いものになっています。本講義では、コンピュータによるデザインのひとつの方法として、Illustrator によりグラフィックス作成を行うことを目的とします。前半は操作方法のマスターと基本的な作図について練習を行い、後半は作品の制作を中心とした演習を行います。最終的には、それぞれの課題を設定して自由作品の制作を行います。		
評価方法 出席状況と、不定期に提出する課題、および学期末に提出する課題により評価します。		
テキスト テーマごとにプリント・資料を配布します。	著者	出版社
参考書 適宜、紹介します。	著者	出版社
授業スケジュール・内容 【スケジュール】 <ol style="list-style-type: none"> 1. コンピュータによる画像処理 パソコンにおける画像の表現方法 2. Illustrator について ドロー形式のグラフィックスの特徴（ベジェ曲線を知る） 3. Illustrator の基本操作と図形編集 (1) 四角形等の基本図形、線と塗り 4. Illustrator の基本操作と図形編集 (2) ペンツールの利用とパスの概念 5. Illustrator の基本操作と図形編集 (3) パスとアンカーポイントの編集 6. Illustrator の基本操作と図形編集 (4) テキストの入力と編集 7. Illustrator の基本操作と図形編集 (5) ブラシ・グラデーション・ブレンド 8. Illustrator の応用操作 (1) レイヤー操作、グループとアレンジ 9. Illustrator の応用操作 (2) パスの各種変形 10. Illustrator の応用操作 (3) ブラシ・スウォッチの自作 11. Illustrator の応用操作 (4) パスファインダ 12. Illustrator の応用操作 (5) その他のパスの応用操作 13. 応用作品制作 (1) 14. 応用作品制作 (2) 15. 応用作品制作 (3) 【注意事項】 この授業は、パソコンによる演習を中心とした授業です。積み上げ式に授業を進めますので、欠席は次回以降の授業参加に支障をきたします。当然のことですが、やむを得ず欠席した場合は、次回までに各自で自習しておいてください。		
【使用するソフトウェア】 Adobe Illustrator		